

バレンシア 2018 世界ハーフマラソン選手権大会日本代表選手選考要項

1. 編成方針

2020年東京オリンピックのマラソン強化の一環として、マラソンに必要なスピードの養成、或いはトラックで実績がある選手のマラソンへの移行準備を目的とした選手団編成とする。

2. 選考競技会

(1) 男子

- 1) 第72回香川丸亀国際ハーフマラソン <2018年 2月4日(日):丸亀>
- 2) 第46回全日本実業団ハーフマラソン大会 <2018年 2月11日(日):山口>

(2) 女子

- 1) 第36回山陽女子ロードレース大会 <2017年12月23日(祝・土):岡山>

3. 選考基準

男女ともに、編成方針に則り、下記の優先順位で選考する。

(1) 男子

- 1) 選考競技会において日本人1位の競技者
- 2) 2018年2月11日時点でマラソングランドチャンピオンシップ(以下、MGC)ファイナリストの資格を有している競技者
- 3) 選考競技会において日本人2位の競技者
強化委員会が推薦する競技者

(2) 女子

- 1) 選考競技会において日本人3位以内の競技者
- 2) 下記の条件を満たした、強化委員会が推薦する競技者
 - ①2017年12月23日時点でMGCファイナリストの資格を有している競技者
 - ②本連盟女子長距離・マラソン強化対象競技者
 - ③指定期間内(2017年1月1日~12月23日)に下記の記録のいずれかを突破している競技者
 - ・10000m 32分00秒
 - ・ハーフマラソン 1時間10分00秒

4. 種目及びエントリー枠

- (1) 種目: 男子ハーフマラソン、女子ハーフマラソン
- (2) エントリー: 各レース最大5名(団体戦は上位3名の得点)

5. 選考方法

編成方針及び選考基準に則り、強化委員会にて選考原案を作成し、専務理事の承認を経て決定する。

6. その他

- (1) 代表選手は、編成方針及び選考基準に則って選考されるが、その派遣人数は国際陸上競技連盟が定めるエントリー数の上限の枠を保証するものではない。
- (2) 本大会までに故障等により、競技力を発揮できない事態が生じた場合は代表を取消すことがある。
- (3) 本大会は、2018年3月24日(土)にバレンシア(スペイン)で開催される。